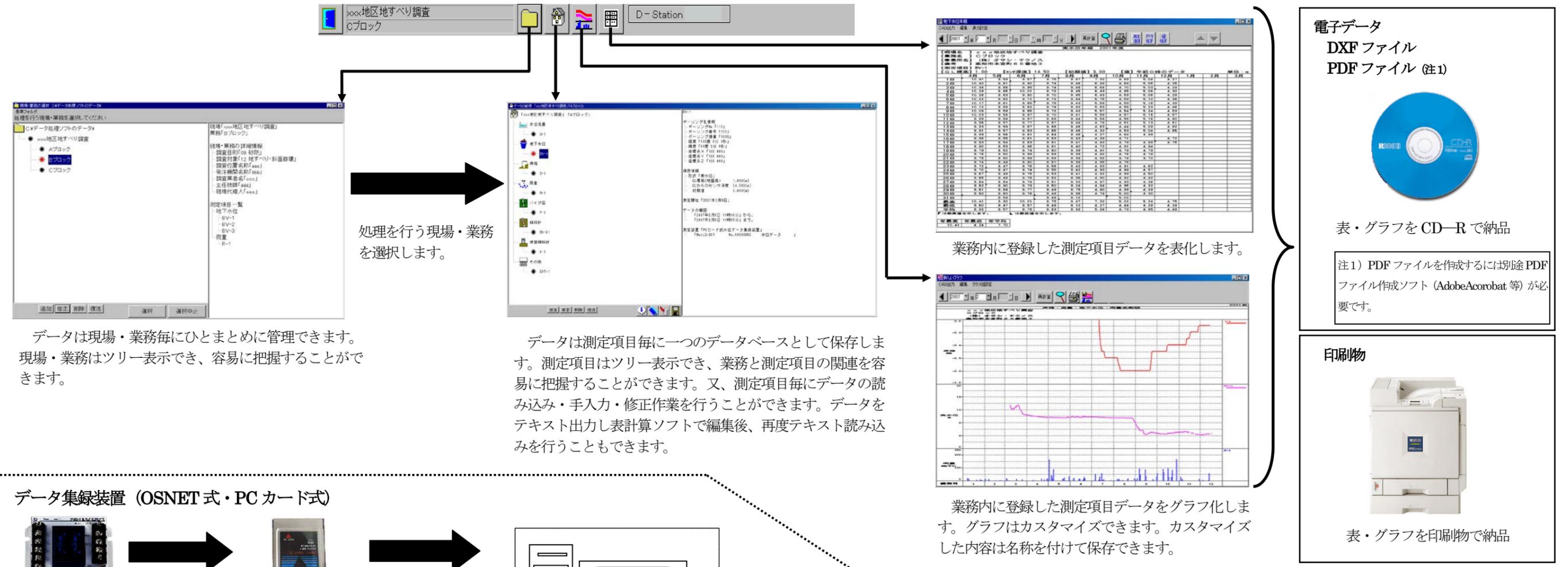
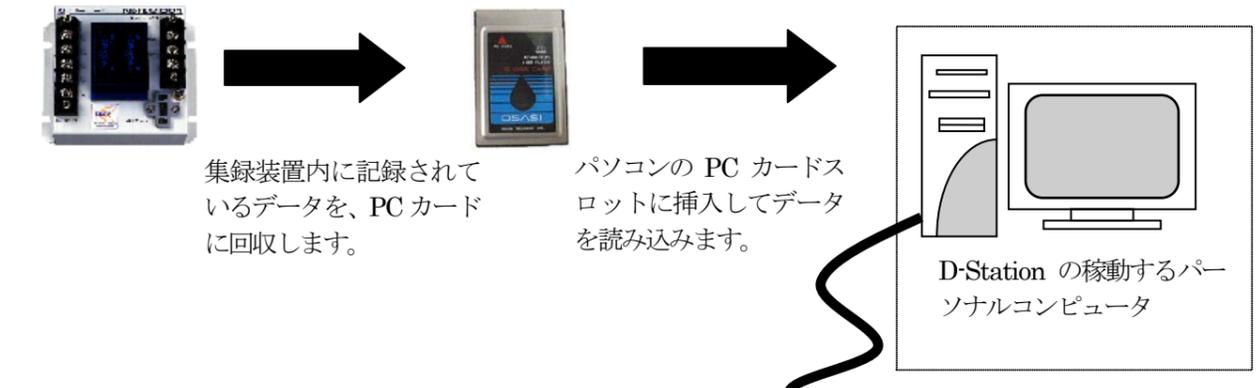


機能概要

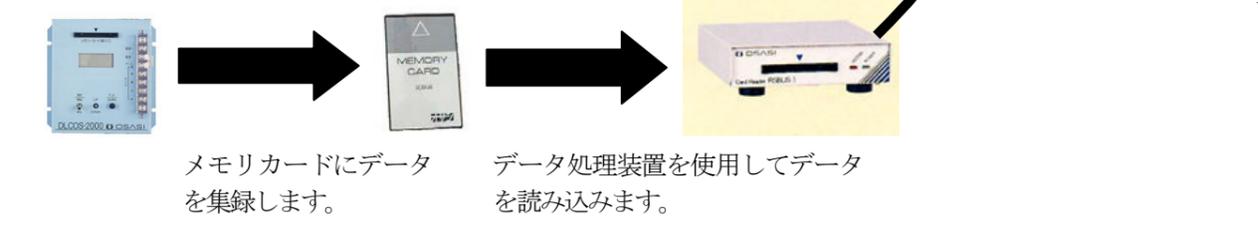
データ処理ソフト (D-Station) は、弊社製のデータ集録装置で測定したデータをパソコン上で処理する為のソフトウェアです。他社製の集録装置で測定したデータや、インターネットで公開されているデータは、テキストファイル経由で読み込み処理を行うことができます。データは現場・業務単位で管理し、データの読み込みから帳票作成まで一貫して行うことができます。



データ集録装置 (OSNET 式・PC カード式)



データ集録装置 (メモリカード式)



自動観測ソフト OSNET OBSERVER



測定項目の種類

地下水位	水位測定値から、地下水位・標高水位に換算し処理します。
水位流量	水位測定値から、流量に換算し処理します。
伸縮	伸縮測定値を処理します。
雨量	雨量測定値を処理します。
パイプ歪	パイプ歪測定値を処理します。
傾斜計	傾斜測定値 (傾斜角度) から、変移量に換算し処理します。
地盤傾斜計	傾斜測定値 (傾斜角度) を処理します。
その他センサ	測定値を処理します。

水位流量換算式は、全幅せき・四角せき・直角三角せき・60°三角せき (「JIS B 8302 ポンプ吐出し量測定方法」記載)、パーシャルフリューム (「JIS B 7553 パーシャルフリューム式流量計」記載)、広頂せき (Govinda Rao の式)、四角せき (沖の式)、三角せき (渡辺の式) に対応しています。

河川水位は水位流量項目で処理できます。

メモリーカード読み込みで対応しているメモリーカード式データ集録装置

DLCOS-2000	水位
DLCOS-8203	雨量
DLCOS-8100	水位
DLCOS-8200	水位
DLCOS-9000	伸縮
PMC-80	水位・雨量

PC カード読み込みで対応しているデータ集録装置

PC-001、PC-002、NetLG-001、WLG-01 (水位データ集録装置)	水位
PC-201、NetLG-201 (雨量データ集録装置)	雨量
PC-301、NetLG-301 (歪・水位データ集録装置)	パイプ歪、水位
NetLG-401 (4 ゲージ歪データ集録装置)	物理量
NetLG-501、SLG-30、SLG-100 (伸縮データ集録装置)	伸縮

データの取り扱い

データ範囲	1971年～2032年のデータを処理できます。
データ間隔	水位・雨量・パイプ歪・傾斜計・地盤傾斜計・その他センサの場合、データの最小記録間隔は5分です。伸縮の場合は、1分間隔です。
当日の扱い	0時0分0秒～23時59分59秒を当日として処理します。

集録装置がデータを最小記録間隔よりも小さい間隔で記録していた場合、一部の (最小記録間隔から外れる) データが保存されません。
読み込んだデータは、テキスト出力して表計算ソフト等で処理できます。

グラフの種類

地下水位	実水位、地下水位、標高水位
水位流量	水位、流量
伸縮	実測値、初期値からの変化値、グラフ先頭からの変化値
雨量	雨量合計値、連続雨量、実効雨量
パイプ歪	深度別歪量図 (実測値)、深度別歪量図 (初期値からの変化値)、深度別歪量図 (グラフ先頭からの変化値)、柱状図 (上方向に変化値を累積)、柱状図 (各チャンネルでの変化値)
傾斜計	深度別傾斜量図、深度別傾斜量図 (初期値からの変化値)、深度別傾斜量図 (グラフ先頭からの変化値)、柱状図 (上方向に変化値を累積)、柱状図 (各チャンネルでの変化値) 深度別方向図 (初期値からの変化値)、深度別方向図 (グラフ先頭からの変化値)
地盤傾斜計	地盤傾斜観測方向別傾斜変動量図、地盤傾斜観測方向別傾斜変動量図 (初期値からの変化値)、地盤傾斜観測方向別傾斜変動量図 (グラフ先頭からの変化値)、累積傾斜変動量方向図 (初期値からの変化値)、累積傾斜変動量方向図 (グラフ先頭からの変化値)、n日傾斜変動量方向図
その他センサ	実測値

一枚の紙に最大8段のグラフを表示できます。段毎に表示するグラフは自由に組み合わせることができます。

グラフ表示期間

グラフは、「年報形式」「月報形式」「日報形式」から選択できます。

年報形式	1～10年間のグラフを一枚の紙に表示。
月報形式	1～16ヶ月間のグラフを一枚の紙に表示。
日報形式	1～30日間のグラフを一枚の紙に表示。

表示する値

「地下水位」「水位流量」「その他センサ」の場合

正時データ	1月毎の値 (x月1日0時0分の値)
	1日毎の値 (x日0時0分の値)
	n時間毎の値 (n=1、2、3、4、6、8、12)
	n分間毎の値 (n=5、10、15、20、30)
集計値 (最高値・最低値・平均値)	1月間の集計値
	1日間の集計値
	n時間の集計値 (n=1、2、3、4、6、8、12)
	n分間の集計値 (n=5、10、15、20、30)

「伸縮」の場合

正時データ	1月毎の値 (x月1日0時0分の値)
	1日毎の値 (x日0時0分の値)
	n時間毎の値 (n=1、2、6、12)
	n分間毎の値 (n=1、5、10、20)
集計値 (最大値・最小値・平均値)	1月間の集計値
	1日間の集計値
	n時間の集計値 (n=1、2、6、12)
	n分間の集計値 (n=1、5、10、20)

「雨量」の場合

合計値	1月間の合計値
	1日間の合計値
	n時間の合計値 (n=1、2、3、4、6、12)
	n分間の合計値 (n=5、10、15、20、30)
	連続雨量
	実効雨量

「パイプ歪」「傾斜計」「地盤傾斜計」の場合

正時データ	1月毎の値 (x月1日0時0分の値)
	1日毎の値 (x日0時0分の値)
	n時間毎の値 (n=1、2、3、4、6、8、12)
	n分間毎の値 (n=5、10、15、20、30)

データサイズ

水位流量 地下水位 雨量 その他センサ	1年分のデータを保存するのに、1項目 (BV-1) あたり 500KB 使用します。 例：4項目 (BV-1、BV-2、BV-3、R-1) のデータを5年分保存する場合は、 500KB × 4項目 × 5年 = 10MB の空き容量が必要です。
伸縮	1年分のデータを保存するのに、1項目 (S-1) あたり必要な容量は記録間隔により異なります。 (1分間隔…11MB、1時間より小さい間隔 (5分間隔等) …2.2MB、1時間以上の間隔 (1日間隔等) …200KB) 例：4項目のデータを5分間隔で5年分保存する場合は、 2.2MB × 4項目 × 5年 = 44MB の空き容量が必要です。
パイプ歪 傾斜計 地盤傾斜計	1年分のデータを保存するのに、1チャンネルあたり 830KB 使用します。 例：1項目 (4チャンネル) のデータを5年分保存する場合は、 830KB × 4チャンネル × 5年 = 16.6MB の空き容量が必要です。

表の種類		表示する値	
年報	1日毎の値を1年分表示します。	「地下水位」「水位流量」「その他センサ」の場合	
月報	1時間毎の値を1月分表示します。	年報	正時データ (0時0分の値)、1日の最高値・最低値・平均値
計算書	「地下水位」・「水位流量」・「雨量」「その他センサ」の場合 5分毎の値を3日分表示します。 「伸縮」の場合 1分毎の値を1日分表示します。 「パイプ歪」「傾斜計」の場合 測定深度毎の値を1日分表示します。 「地盤傾斜計」の場合 指定日からの計測値を表示します。	月報	正時データ (0分の値)、1時間の最高値・最低値・平均値
		計算書	5分毎のデータを3日分表示します。
		「伸縮」の場合	
		年報	正時データ (0時0分の値)、1日の最高値・最低値・平均値
		月報	正時データ (0分の値)、1時間の最高値・最低値・平均値
		計算書	正分データ (0秒の値)、1分間の最高値・最低値・平均値
年統計の表示 (年報表示時)		「雨量」の場合	
「地下水位」「その他センサ」の場合 年最高・年最低・年平均を表示できます。		年報	1日の合計値を1年分表示します。
「水位流量」の場合 年最大・豊水・平水・低水・渴水・年最小・年平均を表示できます。		月報	1時間の合計値を1月分表示します。
「伸縮」の場合 年最大・年最小・年平均を表示できます。		計算書	5分毎の値を3日分表示します。
		「パイプ歪」「傾斜計」の場合	
		年報	X軸正時値(各月1日0時0分の値)・X軸平均値・Y軸正時値(各月1日0時0分の値)・Y軸平均値
		月報	X軸正時値(各日0時0分の値)・X軸平均値・Y軸正時値(各日0時0分の値)・Y軸平均値
		「地盤傾斜計」の場合	
		計算書	日毎正時値、時毎正時値、全データ

D-Station の動作環境	
コンピュータ本体 Windows 2000、Windows XP、 Windows VISTA、Windows7、Windows8 が正常に動作するコンピュータ ※Windows8 ではデスクトップ画面で動作する デスクトップアプリとして使用できます。 ※WindowsRT には対応していません。	ハードディスク 500M バイト以上の空き容量 (セットアップ時) その他に、処理を行うデータサイズ分の空き容量が必要です。
CPU Pentium4 相当以上の CPU	PC カード ご使用の Windows が PC カードを外部記録装置として 正しく認識する様に Windows の設定を行ってください。
メモリ 最低 512M バイト以上 (推奨 1G バイト以上)	メモリカードをご使用の場合 USB 接続のシリアルポートからの読み込みはサポートしていません。 パソコン本体内蔵のシリアルポートをご使用ください。

「正時値」「平均値」「最小値」「最大値」の取り扱い

- 水位データ等は、記録間隔毎の正時データ (瞬時値) を保存しています。
- 伸縮データは、記録間隔毎の正時データ (瞬時値) の他に、集計値 (平均値・最小値・最大値) を保存しています。

地下水位・水位流量グラフ・表では「平均値」「最小値」「最大値」を正時値より集計して表示しますが、伸縮グラフ・表では、「平均値」は「平均値」の記録データを表示します。(「最小値」「最大値」も同様です。)